

2023年 大学入学共通テスト

# 共通テスト追試験 受験許可者3,893人

コロナ感染・濃厚接触による者は去年の4.6倍

旺文社 教育情報センター 2023年1月25日

本日、大学入試センターは、1月14・15日に実施された共通テスト(共テ)の、追試験受験許可者の許可事由別の内訳を公表した。共テ追試験は、今週末1月28・29日に実施される。

※本稿で記した2021年の数値は、共テ“第1日程”の数値。

## ■共通テスト追試験の受験許可事由別の内訳の推移(人)

	2023年	2022年	2021年	
新型コロナウイルス感染症	1,833	213	92	
かぜ、インフルエンザ、胃腸炎	820	406	586	
その他疾病	(※1) 892	729	872	
負傷	15	20	22	
交通機関の遅延、予定外の運休	2	14	0	(※1) 試験当日の体調不良者と疾病の種類が特定できなかった者も含む。
コロナ罹患者との濃厚接触者	(※2) 305	252	132	(※2) 濃厚接触者で試験当日に受験するための要件を満たしていない者。
やむを得ない事由	(※3) 26	26	17	(※3) 親族の危篤・死亡等。
合計	3,893	1,660	1,721	

コロナの影響(罹患、濃厚接触)で共テ追試験を受けることになった者は2,138人。昨年465人の4.6倍となった。(一昨年は224人)。濃厚接触者で、試験当日無症状など所定の要件を満たした別室受験者は412人(昨年320人、一昨年187人)。試験当日の体調不良者で、医師等による「健康状態チェックリスト」での症状確認を行った者は1,162人(同1,018人、同898人)。そのうち、追試験を申請した者が500人(同418人、同461人)だった。

今回の共テにおける追試験の受験許可の単位は、次の通り。

- ・体調不良等の申し出が解答開始の指示前 ⇒ その科目を含んでそれ以降の試験が対象。
- ・解答開始指示後の申し出 ⇒ その科目は対象外。次の科目以降の試験が対象。
- ・激しい咳などで他の受験生に影響があると監督者が判断し中断を指示 ⇒ 中断したその科目を含んでそれ以降の試験が対象。
- ・既に試験が終了している科目は対象外。

追試験の対象は原則1日単位とされているが(1科目でも受けるとその日は対象外)、コロナ禍により、1日目・2日目に1科目でも受験した場合も、科目単位で対象とする運用がとられている。

なお、追試験と同日に行われる再試験は68人が受験する(対象者393人)。再試験実施の理由は、今年は全て、正規の試験時間を確保しなかったためとなっている。(2023.1 加納)